

ワーク・ライフ・バランスで 企業も 社員も もっと元気に

全ての人が活躍できる社会に！

ワーク・ライフ・バランスを実現するためには、働くことを希望している全ての人が、家庭や個別の事情に制約されることなく能力を発揮できるよう、多様で柔軟な働き方ができる環境づくりが必要となります。環境づくりにおいて、各種制度を整備することも必要ですが、併せて多様な背景や経験を持つ人たちが尊重され差別や偏見なく、全ての従業員が安心して働ける場所を提供することも企業には求められています。埼玉県の調査では、性的マイノリティの方が30人に1人いると言われており、職場や顧客の中にも当事者がいる可能性があります。職場内において性の多様性に関する理解や取組の普及が進んでいるか、見直してみてもいいでしょうか。

✓ 社内制度を利用できる対象が一部のみに偏っていないか

✓ 全ての人が利用しやすい施設となっているか

✓ 社内の研修制度や相談窓口が整備されているか

✓ 福利厚生制度において、配偶者だけでなく、同性パートナーでも利用できる仕組みにする

✓ 性別に関わらず利用できるトイレの設置等を検討する

✓ 窓口の整備や社内の理解や知識を向上するための研修を行う

埼玉県の支援について

埼玉県では、性的少数者の方が働きやすい環境づくりのための取組や、企業や従業員の方に対する働き方改革についての支援や相談窓口を設けています。詳しくは、埼玉県のホームページをご確認下さい。



◆ にじいる企業相談

性の多様性に配慮した取組を進めようとする企業からの相談に対応、アドバイスを行い、取組をサポートします。

◆ にじいる企業研修

企業に講師を派遣し、対面やオンライン等で従業員を対象とした性の多様性に関する研修を行います。



◆ 働き方改革推進アドバイザー

働き方改革に取り組む県内中小企業を対象に無料で社会保険労務士や中小企業診断士を派遣する「働き方改革推進アドバイザー事業」を実施しています。

◆ 仕事と生活の両立支援相談窓口

介護・子育て・病気治療などで仕事の継続にお悩みの方からの相談を受け付けています。電話または電子申請システムからの相談が可能です。



サンライズ工業株式会社

埼玉県「多様な働き方実践企業」のプラチナ認定※を受けている
サンライズ工業株式会社さん(川柳町)にお話を伺いました！

※多様な働き方を実践している企業等を埼玉県が認定する制度



Q1

ワーク・ライフ・バランスに 力を入れるようになったきっかけはなんですか？

世間でも、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉が一般的に言われるようになり、社内においても以前に比べ、プライベートを重視する社員が増えたように感じました。また法的側面から2019年の有給取得義務化などがこれらを取組むうえでの後押しにはなりましたが、会社の持続性という観点から、これまでの慣例を変え、今後を担っていく若手社員が働きやすい環境を整えなければならないと、強く感じたのがきっかけです。

Q2

具体的にどんなことに取り組まれていますか？

ロット数が多いものはロボットに任せたり、タブレットを導入して作業の進捗を見える化するなど、業務の効率化を図っています。また、休暇についても積極的に取得できるよう働きかけ、上司の理解を得る

などして、社内全体の意識改革にも力を入れています。不定期にはなりますが、社員同士のコミュニケーションが円滑に行われるよう懇親会を行うなど、様々なことに取り組んでいます。



Q3

取り組みの効果はどうでしたか？

ロボットやタブレットを導入したことで、これまで行ってきた作業が省け、労働時間の短縮に繋がりました。そうすると、副次的な効果として社員同士のコミュニケーションも増え、社内も以前より更に明るくなりました。

休暇については、2021年に当社で初となる男性社員が育児休業を取得して以降、対象となる社員のほとんどの方が取得するようになりました。有給取得率も、働きかけを行い始めたころに比べ2.5倍ほど増えました。



Q4

今後の展望について教えてください！

当社はお客様からの受注により生産量が決まるため、繁忙期・閑散期が定まらない状況です。しかし、そうした状況であってもICTを活用するなどデジタルの推進をし、業務の効率化を図ることでワーク・ライフ・バランスを向上させ、仕事もプライベートも楽しめる会社を目指していきたいです。



／ご協力ありがとうございました／

【会社概要】

サンライズ工業株式会社

- 会社設立
昭和43年7月6日
- 事業内容
冷凍空調用熱交換器・
冷凍空調機器・医療
理化学機器の設計、
開発および製造
- 住所
越谷市川柳町2-546
- 電話番号
048-988-1511



(右)取締役 工場長 松下 幸造さん
(左)総務部 課長 平方 功二さん